

平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年7月10日

評価対象年度：平成19年度				管理	5-5-1-3
事務事業名 集団資源回収活動支援事業				部等名	生活福祉部
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	課等名	生活安全課
	一般	01-040201001	細々目名	係等名	環境保全係
政策体系	基本目標	5	安全・安心な環境のまちづくり		
	施策	5	ごみ処理対策の推進		
	基本事業名	1	ごみ減量化、資源化事業		

事業概要 実施内容	集団回収した団体等に対し、報償金を交付。登録団体受付。交付申請受理。報償金交付。				
根拠法令等	・本宮市資源回収推進報償金交付要綱 ・本宮市資源回収業者等報償金交付要綱		事業の種類	<input type="checkbox"/> 維持管理事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他事業	
			評価区分	<input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価	

重点事業区分	<input type="checkbox"/> 重点事業	事業実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 期間限定 ( 年度 ~ 年度 )			
決算額	1 報酬	円	11 消耗品費	円	15 工事請負費	円
	7 賃金	円	12 役務費	円	18 備品購入費	円
	8 報償費	3,640,211 円	13 委託料	円	19 負担金補助及び交付金	円
	9 旅費	円	14 使用料及び手数料	円	合計	3,640,211 円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1) 事務事業の目的と手段

対象 (誰を、何を)		・資源回収団体 ・資源回収事業者	
手段 (事業の具体的な内容、手順等)		・登録団体、登録事業者受付 ・交付申請受理 ・報償金交付 回収団体 (kg = 6円) / 回収事業者 (kg = 1.5円)	
意図 (対象を、どのような状態にしたいのか)		・資源化 (リサイクル) 率の向上 ・環境学習への理解を深める。	
		活動指標名・式 (アウトプット) 活動の大きさを表す指標	
		指標 (1) 名称 式	登録団体数
		指標 (2) 名称 式	資源回収団体による回収量
		成果指標名・式 (アウトカム) 意図の達成度を表す指標	
		指標 (1) 名称 式	資源回収団体回収による資源化率
		指標 (2) 名称 式	団体回収量 / 総排出量
事務事業を実施 (意図を実現) することで、施策にどのように貢献していますか			
・資源化 (リサイクル) 率の向上。 ・資源化、減量化への意識の向上。			

(2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度 (実績)	年度 (実績)	18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (見込み)	23年度 (最終目標)	
指標	活動指標 (1)	団体			50	55	70	
	活動指標 (2)	t			486	500	550	
	成果指標 (1)	%			5.4	6.5	7.5	
	成果指標 (2)							
投入量	事業内訳	国・県支出金	千円					
		地方債	千円					
		その他	千円					
		一般財源	千円			3,640	3,756	3,800
	事業費計 (A)	千円			3,640	3,756	3,800	
	職員数	人				0.2	0.2	0.2
	人件費	千円				8,373	8,373	8,373
人件費計 (B)	千円				1,675	1,675	1,675	
総事業費 (A+B)	千円				5,315	5,431	5,475	

(3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境(対象者・法令等・社会情勢)はどう変わりましたか？
年々登録回収団体が、増加している。
この事業に対して、関係者(市民・議会・事業対象者・利害関係人等)からどんな意見や要望が寄せられていますか？
特になし

2. 事務事業の評価 (Check)

[ 目的妥当性評価 ]		
施策体系との整合性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】
資源回収団体の育成、助成を図っていくことで、循環型社会の形成に寄与している。	市以外に実施主体はない。	資源化を図ることで、環境学習の側面とともにリサイクル率の向上に寄与している。
[ 有効性評価 ]		
成果の向上余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
回収を強制出来るものではないが、団体育成等に努めていく。	リサイクル率の低下とともに、資源化、減量化への意識の希薄につながる。	他に類似事業はない。
[ 効率性評価 ]		[ 公平性評価 ]
事業費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
回収量に応じての報償金のみで経費である。(参考: 広域行政組合での収集より、回収団体への報償金交付の方が経費は安価)		他業務と併せ、現在でも人員が足りない状況である。
		受益者負担はない。

3. 評価結果の総括と今後の方向性

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括 (振り返り、反省点)																							
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある	一層の資源化を図っていくために、継続して取り組んでいく。																							
(3) 今後の事業の方向性	(5) 改革・改善による期待成果																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(4) 改革改善案の概要																								
特になし。																								
(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策																								
特になし。																								

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

(1) 2次評価者としての評価結果	(2) 評価結果の根拠と理由																							
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある																								
(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案)	(4) 改革・改善による期待成果																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(5) その他、2次評価会議で指摘された事項																								